

2019年2月19日
手引き書 事前配布版



ディレクターの新たな活動機会
『ディレクティブ』
とは



公益社団法人日本フィットネス協会
実技系理事 ディレクティブ実行委員会

1. はじめに

JAF A では、GFI の普及に努めているなか、エグザミナーを「GFI の生みの親」として、エグザミナー自身が GFI の認定講習会及び認定試験を開催できる制度『エグティブ』を新設しました。そしてこのほど、ディレクターがアクティブに「GFI の育ての親」として活動するための制度として『ディレクティブ』を新設しました。

2. ディレクティブは4つのアクションで構成

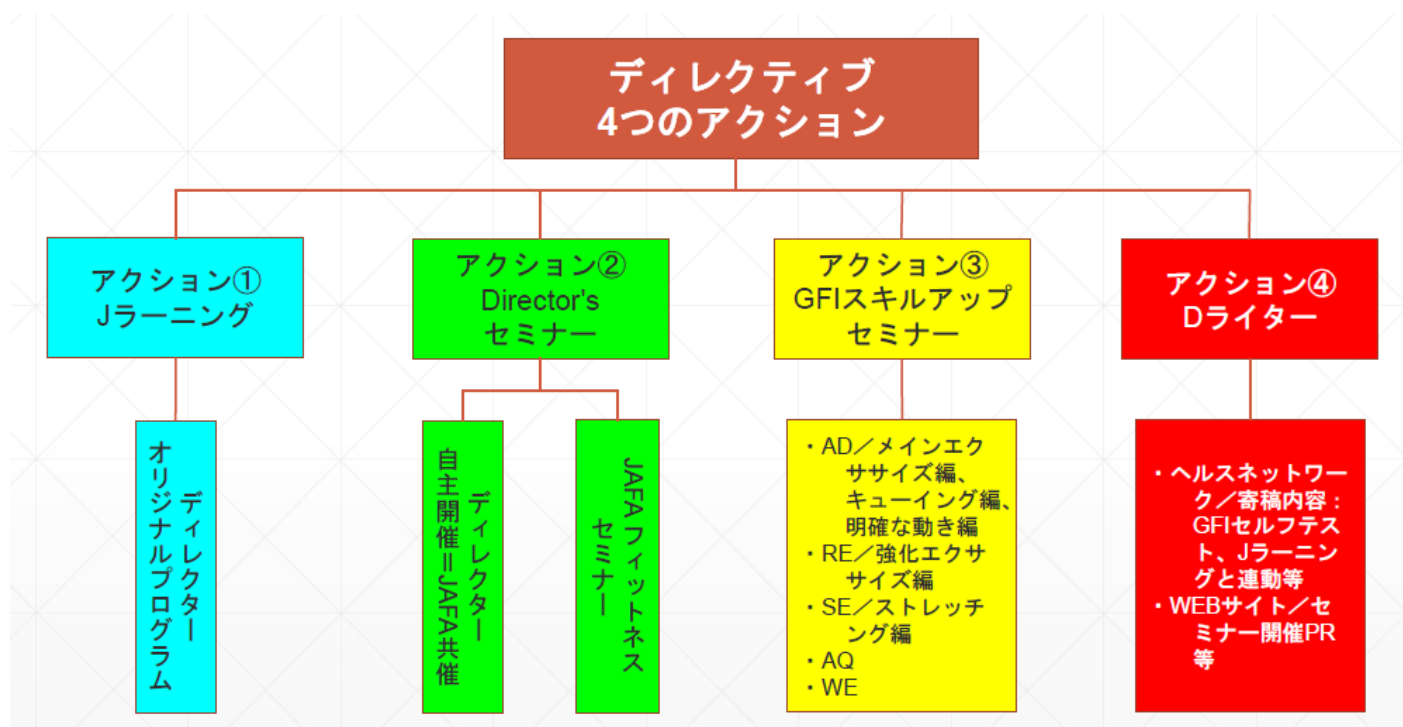
ディレクターとしての技能はもとより、ディレクター各位が培ってきた実績や得意分野等を反映できるように、『ディレクティブ』は次の4つのジャンルで構成されます。

アクション① 『Jラーニング』(eラーニング) へのコンテンツ作成。

アクション② 『Director's セミナー』(研修会・講習会) の開催。

アクション③ 『GFI スキルアップセミナー』の立案・実施。

アクション④ 『Dライター』ヘルスネットワーク、WEBサイト等への寄稿。



アクション① 『Jラーニング (GFI ディレクタープログラム)』とは

インターネットを活用した学習・研修機会であるeラーニングを、Jafa独自のシステムとして「自楽習」を展開していますが、ディレクターが作成したオリジナルプログラムや運動指導者向けの動画コンテンツとして『Jラーニング (GFI ディレクタープログラム)』と名づけたシステムを設けています。

『Jラーニング (GFI ディレクタープログラム)』には次の2種類のコンテンツがあります。

- (1) 短編集/ショートコンテンツ … 10分~20分の動画を3~4編構成したもの
- (2) 長編/ロングコンテンツ … 60分~90分の動画。

なお、「Jラーニング」を提供するためには、対象者、テーマ、セミナーの特徴などを記入するエントリーシートの提出および審査が必要となります。

アクション② 『Director's セミナー』とは

ディレクターが独自に立案・開発したプログラムや指導技法を学ぶための講習会を、ディレクターとJafaが共同で開催する制度で、2つの開催形式があります。

<開催形式>

■ (形式1) ディレクター自主開催=Jafaとの共同開催

■ (形式2) Jafaフィットネスセミナー (Jafa主催講習会とカップリング)

両形式ともに、開催時のセミナー名称は、ディレクター自身がネーミングします。

ディレクターのオリジナリティを反映してください。

◎Jafaとの共同開催のメリット (一部)

- ・ GFI、ACSM、健康運動指導士、健康運動実践指導者の単位認可料を無料で付与。
- ・ 受講料収益の70%が配分されます。(会場費、講師料はこの収益配分で賄っていただきます)

なお、「Director's セミナー」を開催するためには、対象者、テーマ、セミナーの特徴などを記入するエントリーシート (Jラーニングと共通) の提出および審査が必要となります。

アクション③ 『GFI スキルアップセミナー』の立案 (編集)、実施

旧ADI及びJafa AQUAの資格更新に付随して設けられたスキルアップセミナー (ブラッシュアップセミナー) に代わる『GFI スキルアップセミナー』を新設します。

GFI資格の種目ごとに、プログラム内容等を検討し指導マニュアル作成を手がける『GFI スキルアップセミナー 作業部会』を設けます。この作業部会のメンバーは、種目ごとの専門性を鑑みてエグゼクティブとディレクターから選抜されますが、作業部会への立候補を受付いたします。

アクション④ 『Dライター』ヘルスネットワーク、WEBサイト等への寄稿

『Dライター』とは、ヘルスネットワーク等のJafaの媒体にディレクターがライターとして登録する制度です。『Dライター』として登録することで、テーマ原稿の執筆や誌面企画の提案、Jafa会員からの質問 (相談) への回答等を行っていただきます (Jラーニングとの連動企画も含まれます)。

*なおディレティブの各アクションの詳細は、更新研修時に『手引き書』をお渡しすると同時にご説明をさせていただきます。